

## 冬季オリンピック・パラリンピック招致に関する決議

オリンピック・パラリンピックは、人々に感動を与え、世界平和に貢献する世界最大の祭典であるとともに、世界中から選手や関係者、観客等、多くの人々が訪れ、街の発展に大いにつながるものである。

札幌は、1972年にアジアで初めて冬季オリンピックを開催し、地下鉄や高速道路等の交通インフラをはじめ、地下街や各種施設等の都市基盤が整備され、市民は、トップアスリートの世界最高のパフォーマンスに魅了され、街が大きく変わっていくのを実感した。

札幌で2回目となるオリンピック、そして初のパラリンピックを開催することは、更新時期を迎えている道路等の交通インフラの整備・拡充をはじめ、各種施設の更新等、大きな経済効果をもたらすのはもちろん、バリアフリーの整備により来訪者の利便性の向上につながるだけでなく、超高齢化社会を迎える北海道・札幌がより暮らしやすくなり、世界的な先進都市として発展することの上ない機会となる。

ついでには、再び札幌・北海道の魅力を世界にPRし、北海道の新たな時代の成長を実現させるため、官民が一体となり、2017年に開催される冬季アジア札幌大会の成功を期すとともに、2026年北海道・札幌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会の招致を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成28年11月16日

冬季オリンピック・パラリンピック招致実現に向けた緊急総決起大会